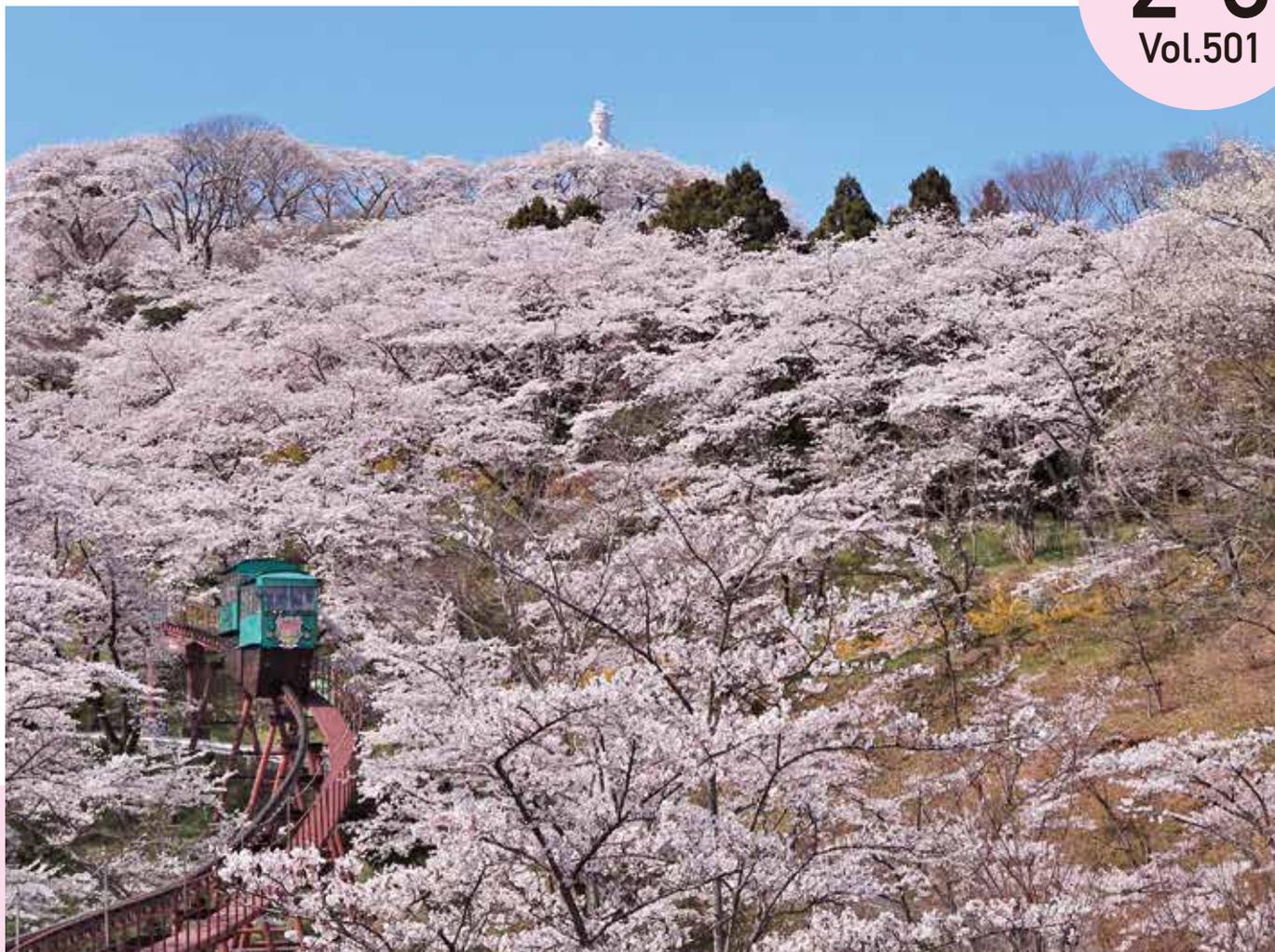


町村をむすぶ

MIYAGI 宮城 町村会だより

<https://www.miyagi-ck.gr.jp>

2021
2-3
Vol.501



町村会のうごき

共済事業アレコレ

町村通信 21 ～大郷町～

道の駅おおさと・パストラル縁の郷

～新鮮野菜で健康と癒しを～

船岡城址公園の“桜”

明治40年頃より植樹され始めた柴田町の桜。今では、船岡城址公園内に1,300本を超える桜が咲き誇っています。

公園内の桜の多くを占めるソメイヨシノに加え、近年は早咲きのおかめ桜や、遅咲きの大山桜などを植樹し、4月中は桜を楽しむことができます。

写真・文 提供／柴田町

自治功労者表彰

地域の振興、発展に貢献された108名に表彰伝達

県町村会は、令和2年度の自治功労者108名を決定し、2月10日、県自治会館において自治功労者表彰式を開催しました。

自治功労者表彰は、町村の業務に励まれて地域の振興、発展に尽くされた功績顕著な方を本会がたたえるもので、令和2年度は町村、一部事務組合の職員あわせて108名（左記名簿）が表彰を受けました。

表彰式には、受賞者代表の佐藤孝行川崎町（前）副町長をはじめ齋藤

誠司丸森町災害廃棄物対策室廃棄物対策班長、青柳久美子利府町子ども支援課子ども支援班長、井上勝美色麻町町民生活課長の4名が出席され、佐藤仁会長（南三陸町長）から表彰状などが贈られました。式の席上、佐野県副知事、大橋県町村議会議長会長からの祝辞がありました。

受賞者

副町長・教育長

●副町長（川崎町）（前）佐藤孝行

●教育長（七ヶ浜町）武田光彦（大和町）上野忠弘

医師・一般職員

●医師（涌谷町）大西律人

●一般職員（蔵王町）村上千賀子、松田利宣、吉野ゆかり、佐藤幸子、我妻寛子、（七ヶ宿町）小野雅彦、木村美幸、高橋博美、安藤友幸、小

掠政光、（大河原町）前元純子、蜂谷朋香、（村田町）三浦純、鈴木千鶴子、（柴田町）菅野恵美子、小林威仁、我妻隆史、工藤昌之、天野敬岡本久美、（川崎町）高橋和也、太田大介、（丸森町）目黒淳一、齋藤誠司、佐藤秀樹、岩倉ひろみ、（亘理町）齋藤彰、丸子城、丸子純子、齋藤真由美、岩佐英貴、富田文博、太田幸子、小野徹、松山芳明、（山元町）齋藤剛、大石知也、木村知行、鳴原明子、（松島町）櫻井和也、岩淵茂樹、高橋浩司、早川和恵、土

ストップ！
コロナ差別 共同宣言

1月13日、県庁において「ストップ！コロナ差別」共同宣言が行われ、佐藤仁会長（南三陸町長）が出席しました。

宣言は、新型コロナウイルスの感染者やその家族、医療従事者などへのいわれのない差別や偏見をなくしようと、行政、医療、教育など関係28団体の連名により発表されたものです。

当日は、県に寄せられた相談事例が報告され、佐藤会長からは現場における医療従事者への理解や敬意、病床にある方々への寄り添いなどについて発言をしました。

町村長会議

2月10日、県自治会館において令和2年度第3回町村長会議を開催しました。

席上、令和2年度県町村会一般会計歳入歳出補正予算、令和2年度全国町村職員生活協同組合宮城県支部歳入歳出補正予算について、原案のとおり決定しました。また、令和3年度の事業・予算について、①県町村会事業計画、②県町村会一般会計歳入歳出予算、③県町村会公有物件共済事業特別会計収支予算、④全国町村職員生活協同組合宮城県支部歳入歳出予算などを審議、決定しました。



佐藤会長（右端）から誰もが感染のリスクにさらされていることなどを発言しました。



令和3年度の事業・予算などを審議、決定しました。



受賞者代表
(左から) 井上勝美様、青柳久美子様、齋藤誠司様、佐藤孝行様、佐藤仁会長



表彰を受ける佐藤孝行様(左)、
佐藤仁会長(右)



自治功労者表彰式
あいさつに立つ佐藤仁会長

井有紀、(七ヶ浜町) 佐藤愛、佐々木千佐実、小野和子、米本哲也、(利府町) 青柳久美子、岩田和子、小畑貴信、島津恵子、関本祐子、志賀玲子、(大和町) 相澤路子、青木明子、星裕美子、千田とも子、佐藤修、相澤敏晴、(大郷町) 鈴木昭子、(大衡村) 浅沼みどり、浅野めぐみ、石垣真妃、(色麻町) 本田恵里、井上勝美、高橋康起、藤原貴、今野稔、熊谷美和子、(加美町) 工藤美和、佐々木智佐々木正浩、橋本幸文、齋藤篤、今野歆大、(涌谷町) 金山みどり、阿

部雅裕、小嶋弘和、高橋洋一、佐藤康弘、小高秋子、山内由美子、今野美樹、小松美香、伊藤敏夫、畑岡幸子、(美里町) 野田浩司、伊藤博人、高橋ひろみ、阿部晃、永田美奈、千葉京子、吉川由江、佐藤美幸、赤坂恵美子、佐藤裕美、(女川町) 千葉泰広、櫻井政徳、千葉英貴、(南三陸町) 宮川舞、氏家ひとみ、(黒川地域行政事務組合) 小原忠、(加美郡保健医療福祉行政事務組合) 小川ますえ

*掲載にあたり敬称は略しています。

新型コロナウイルスワクチン 接種・緊急要望

1月28日、県市長会との連名により「新型コロナウイルスワクチン接種に関する緊急要望」について、県に要請をしました。

要望は、ワクチンの接種開始に向けての準備や県民への周知など5項目
①ワクチン接種経費の全額国費負担、②情報共有の徹底、③県の積極的な事業推進、④ワクチン供給体制の確立、⑤医療機関等の連携について求めたものです。当日は市長会、町村会の会長・副会長が出席し、市町村の現状と課題などを伝え、県の理解と協力について要請をしました。



佐野県副知事(中央)に要望書を手渡す県市長会、
県町村会の正副会長。

市町村職員採用試験

1月24日、県自治会館などを会場に市町村職員採用統一試験を実施しました。試験は市町村などから委託を受けて実施したもので、当日は1市11町村1組合の募集に対し、あわせて86名が試験に臨みました。

町村会日誌



- ▼1月8日 正副会長会議(県自治会館)
- ▼1月13日 ストップ！コロナ差別共同宣言(県庁) 佐藤会長出席
- ▼1月24日 市町村職員採用統一試験(県自治会館ほか)
- ▼1月28日 新型コロナウイルスワクチン接種に関する緊急要望(県市長会・県町村会合同)(県庁)
- ▼2月28日 全国町村会理事会(テレビ会議) 佐藤会長出席
- ▼2月3日 宮城県市町村等非常勤職員公務災害補償等認定委員会(県自治会館)
- ▼2月10日 正副会長会議(県自治会館)
- ▼2月10日 自治功労者表彰式(県自治会館)
- ▼2月10日 町村長会議(県自治会館)
- ▼2月17日 宮城県町村議会議長会定期総会(県自治会館) 佐藤会長出席
- ▼2月22日 災害見舞金―山元町に贈呈
- ▼2月25日 正副会長会議(県自治会館)
- ▼2月25日 宮城県市町村非常勤消防団員補償報償組合協議会(県自治会館)



道の駅おおさと



道の駅おおさと・産直コーナー



パストラル緑の郷

町村会の予定

3月

* 本会主催の行事等はありません。

4月

- 15~16日 新規採用職員研修 ①班
20~21日 新規採用職員研修 ②班
22~23日 新規採用職員研修 ③班



* 新型コロナウイルス感染予防のため、日程が変更になることがあります。

道の駅おおさと・パストラル緑の郷 新鮮野菜で健康と癒しを

道の駅おおさとの産直コーナーは、いつでも新鮮な野菜が並び、町内外のお客様から大好評をいただいております。コロナ禍で健康に対する意識が高まり、家族で食事をする機会も増えました。楽しい食卓づくりの二助になればと思います。また、フードコートで人気メニューの「濃厚!みそやさいラーメン」は、地元野菜がふんだんに入った飽きのこない美味しさで、連日通うファンもいるほど。ぜひご賞味ください。

パストラル緑の郷は、宿泊しながら農業体験ができる施設です。レストラン最呂部屋(モロヘイヤ)では、季節ごとのメニューやイベントを企画し、自然に囲まれた環境で日常を離れた贅沢な時間をお過ごしいただけます。日々のストレスを癒し、明日からの活力を充電できる施設として、多くの皆様方に満足いただける施設運営を目指してまいります。

ぜひ、一度、ご家族連れやリモートワーク、グループ活動の拠点施設などにご利用いただければ幸いです。

共済事業アレコレ

全国町村等職員任意共済保険 ～退職となる加入者皆様へ～

任意共済保険の加入者の方が退職される場合、退職継続加入へ移行することができ、生命保険、医療保険ともに75歳6ヶ月まで加入を続けることができます。また、現職の時と同様、剰余金の還付もごさいます。

◎退職加入者への移行手続

団体の担当者を通じ「退職者継続加入通知書兼預金口座振替依頼書」をご提出ください。

移行は、来年の1月1日からとなります。そのため本年は、現在の契約を継続する必要がありますので、退職日翌月から12月までの掛金を一括前払いしていただくことになります。

◎退職加入者移行後の手続

退職者ご本人様と日本生命事務代行会社との直接手続になります。

- 1 更新手続書類：自宅へ直接送付(毎年10月初旬頃)
※保険料は年払で、毎年1月下旬に口座引落となります。
- 2 加入者証：自宅へ直接送付(毎年2月頃)
- 3 控除証明書：自宅へ直接送付(10月下旬頃)
- 4 住所変更、保険金(給付金)の請求など、事務手続に関しては、専用のコールセンターに直接連絡となります。

詳しいお問い合わせは、団体担当者または下記までご連絡ください。

宮城県町村会事業推進課 TEL 022-221-9203